



簡易ガイド・文書の種類・診療記録

検査値を、印刷物から打ち込んでいますか？ 検査値は表になって届きます。

検査結果、診療報告書、処方箋、紹介状は、郵便、スキャン、またはPDFで届きます。PaperOfficeは書類の種類を認識し、値を表として読み取り、第三者向けのコピーを黒塗りします。医院、検査機関、クリニック、請求事務所のためのガイドです。

持ち帰れること

検査結果から退院サマリーまで、書類の種類、自分の言葉で説明したフィールドと値の表、AI-OCR Ultraによる手書きの読み取り、そして医療記録 シナリオによる黒塗りコピー。

01・課題の内容

報告書は届いています。 値は紙の上にあります。

検査結果と報告書は、郵便、スキャン、または検査機関からのPDFが届きます。誰かが患者のヘッダーと値を医院のソフトウェアに打ち込み、紙をファイルし、審査や請求のためにコピーします。多くの場合、必要な情報よりはるかに多くのファイルが、さらに先へ回されてしまいます。

なぜ起こるのか

検査機関ごとにレイアウトが違う

値、単位、基準値は、送信者ごとに違う場所にあります。打ち込む人は、報告書のたびに探し直し、数字はすぐに入れ替わってしまいます。

用紙の手書き

用紙や書き込みへの追記は、手で書かれています。検索やソフトウェアに現れる前に、読み取って移さなければなりません。

第三者向けのコピーは情報が多すぎる

審査、研究、請求には、記録の一部だけが必要なことがよくあります。黒塗りは手作業で行われ、氏名や生年月日が見えたままになります。

気づくポイント

- 検査値は、医院のソフトウェアへ手で移され、後で再確認される。
- 報告書が二つ存在する。一つは紙で、もう一つは文字のないスキャンとして。
- 依頼があると、必要なページではなく、ファイル全体がコピーされる。
- 審査担当者に渡すコピーは、マーカーで黒く塗りつぶされている。
- 検査結果、処方箋、請求書類が、一つの共有フォルダーに入っている。

02・PAPEROFFICEでの進め方

受信箱から 確認済みのフィールドへ。

PaperOfficeは、届いたすべての文書を読み取り、書類の種類を割り当て、定義したフィールドに値を入れます。医療上の評価は、スタッフの手に残ります。

1

受信文書を取り込む

スキャン、PDF、写真は、アップロード、モバイルアプリ、またはネットワークスキャナーを通じてWorkspaceに届きます。AI-OCRはスキャンも読み取り、Ultraティアでは手書きも読み取ります。

モジュール: AI-OCR

2

書類の種類を認識する

分類は、検査結果、診療報告書、処方箋、紹介状、退院サマリーといった種類を区別します。独自の種類も言葉で説明できます。

モジュール: 分類

3

値を表として読み取る

IDP Agentは、患者IDや検査日など、説明したフィールドを読み取ります。さらに、検査項目、結果、単位、基準値を含む値を表として読み取ります。

モジュール: IDP AGENT

4

欠落をレビューする

必須フィールドが欠けている場合、スタッフ向けのレビュータスクが作成されます。すべての値には、ページと元の位置が付きます。IDP Review ビューには、未処理の案件が集まります。

モジュール: IDP AGENT

5

安全に保管し、共有する

Workspaceは、医院、検査、請求を、それぞれ独自のグループ権限で分けます。第三者向けのコピーは 医療記録 シナリオで黒塗りし、パスワード保護のリンクで送ります。

モジュール: WORKSPACES

03・アプリでの操作

一度記述すれば、 すべての報告書を読み取る。

取り込みの設定方法です。エージェントは固定の位置ではなく内容から読み取るため、異なる検査機関の報告書にも同じエージェントを使えます。

1

書類の種類を確認する

Document AI > ドキュメントタイプ の下で、医療関連の種類が表示されます。検査結果の種類には、認識の後に実行されるように、後で デフォルトの IDP Agent をエージェントとして設定します。

2

エージェントを作成する

報告書を選び、アクション > エージェントとワークフロー > IDP と 新規エージェントを作成 を選択します。フィールドは自分の言葉で説明し、検査値は表の型のフィールドとして設定します。

3

テストする

すべてのテストを実行 では、フィールドごとに結果、信頼度、ページ、元の位置が表示されます。他の検査機関の報告書でテストを繰り返します。

4

データを使う

データフィールド タブで値を確認し、JSON、CSV、またはExcelでエクスポートします。IDP Review ビューには、必須項目が未処理の文書が集まります。

5

第三者向けにコピーする

アクション > エージェントとワークフロー > Redact を使い、医療記録 シナリオを選んで、プレビューですべての検出箇所を確認します。その後、パスワード付きの安全な配信でコピーを送ります。

現場からのヒント

フラグ用の列を追加する 値の表には、報告書に印字されているフラグ（例えばHやL）用の列も説明として加えてください。そうすると、注目すべき値がひと目で分かり、評価は検査機関と、お客様の手元に残ります。

04・事例

家庭医院での 検査結果。



医師三名の家庭医院では、毎日、検査結果をPDFと紙で受け取ります。医療事務スタッフが、値を医院のソフトウェアに打ち込みます。審査のためには、ファイルを手でコピーし、黒塗りしています。

導入前

- 検査結果は印刷され、読まれ、値を一つずつ打ち込まれる。
- 紙の結果はスキャンされ、文字のない画像としてファイルされる。
- 審査のために、ファイル全体がコピーされ、マーカーで黒く塗りつぶされる。
- 検査結果、処方箋、請求書類が、同じフォルダーに入っている。

PAPEROFFICE導入後

- 結果はWorkspaceに入り、分類が書類の種類を認識する。
- IDP Agentがヘッダーと値を表として読み取り、出力は医院のソフトウェアに渡される。
- 検査日が欠けている場合は、レビュータスクが作られる。
- 審査担当者に渡すコピーは、プレビュー付きで作成され、パスワード付きのリンクで送られる。

架空の例です。ご自身の医院のソフトウェアとの接続、情報共有の法的根拠、保存期間は、お客様ご自身で確認していただく必要があります。

05・チェックリスト

診療記録のための 十の点。

医院やクリニックについて、これらの点を一つずつ確認してください。それぞれ「はい」か「いいえ」で答えられ、改善すべき箇所が分かります。

- | | |
|--|---|
| ☐ 結果と報告書がどの経路で届くかを把握している。 | ☐ 紙の結果は文字認識で取り込まれ、検索可能になっている。 |
| ☐ 当院の書類の種類は、検査結果、診療報告書、処方箋、紹介状を分けている。 | ☐ エージェントのフィールドは当院の言葉で説明され、実際の報告書でテストされている。 |
| ☐ 検査値は、単位と基準値付きの表として届く。 | ☐ 患者IDや検査日などの必須フィールドは、欠けている場合にレビューを起こす。 |
| ☐ 医療上の評価は、当院のスタッフが行う。 | ☐ 医院、検査、請求には、それぞれ独自のWorkspaceとグループ権限がある。 |
| ☐ 第三者向けのコピーは、プレビュー付きで黒塗りされ、原本は変わらない。 | ☐ 機密の記録は、開かれた添付ファイルではなく、パスワード付きのリンクで送られる。 |

06・よくある質問

始める前に 知っておくべきこと

検査機関ごとにテンプレートが必要ですか？

IDP Agentは、報告書内の見出しや文脈といった内容から、フィールドを読み取ります。いくつかの検査機関の報告書でテストし、値が安定しているかを比べてください。

PaperOfficeは、値を医学的に評価しますか？

PaperOfficeは、書類に書かれていること、つまり値、単位、基準値、そしてフラグを、フィールドとして説明されていれば読み取ります。医療上の評価は、スタッフの手に残ります。

Workspace内で患者データはどのように保護されますか？

Workspaceには独自のグループ権限があり、Businessから、パスワードまたはSMSコードによるアクセス保護が使えます。

Workspace タイプ タブでComplianceを選べば、プレビューとPDFのダウンロードに、ユーザーと時刻を記した透かしが入ります。

手書きの記入も読み取られますか？

Ultraティアでは、AI-OCRが手書きも認識し、行ごとの位置と信頼度とともに返します。判読しにくい箇所は原本と照らして確認してください。

データは、どのように医院のソフトウェアに入りますか？

データフィールド タブのエクスポートとして、JSON、CSV、またはExcelで。REST APIでは、POST /documents/idp-agent-run でエージェントを開始し、フィールドを取得します。MCPでは、po_documents_idp_agent_run を使います。

記録を匿名化して共有できますか？

はい。**医療記録** シナリオでは、Redact Agentが個人情報と医療情報を黒塗りし、適用の前にプレビューを表示します。コピーは別の文書になり、原本は変わりません。

07・始め方

最初の報告書を、表として読み取る

app.paperoffice.aiでアカウントを作成し、検査結果用のWorkspaceを設定して、検査結果をアップロードし、**アクション**・**エージェントとワークフロー**・IDP から最初のエージェントを作成してください。料金は利用量に基づきます。詳細は料金ページに記載されています。

別々のWorkspaceを作る

医院、検査、請求のために別々のWorkspaceを作成し、Workspaceごとにグループ権限を割り当ててください。

実際の報告書でテストする

エージェントを、Workspace内で自動的に実行させる前に、複数の送信者の報告書でテストしてください。

共有のルールを決める

第三者向けのコピーを誰が作成するかを決め、そのために固定のシナリオのRedact Agentを保存してください。

関連データシート

AI-OCR

paperoffice.ai/downloads/paperoffice-ai-datasheet-ocr-ja.pdf

分類

paperoffice.ai/downloads/paperoffice-ai-datasheet-classification-ja.pdf

IDP Agent

paperoffice.ai/downloads/paperoffice-ai-datasheet-idp-intelligent-document-processing-ja.pdf

Workspaces

paperoffice.ai/downloads/paperoffice-ai-datasheet-workspaces-ja.pdf

安全なメール配信

paperoffice.ai/downloads/paperoffice-ai-datasheet-audit-safe-email-delivery-ja.pdf

このテーマの関連情報

診療記録

paperoffice.ai/ja/kaiketsu/document/ai-medical-records-ocr-processing



このテーマの関連情報

paperoffice.ai/ja/kaiketsu/document/ai-medical-records-ocr-processing

料金

paperoffice.ai/en/pricing

お問い合わせ

paperoffice.ai/ja/otoiawase